

指定管理者評価シート[自己点検・所管課モニタリング用](令和7年度)

施設概要

施設名称	板橋区立中台ふれあい館	所在地	板橋区中台2-14-1
所管課名	生涯活躍推進課	指定期間	令和7年4月1日～令和11年3月31日
指定管理者名	アクティオ株式会社	指定管理者の所在地	目黒区東山1-5-4 KDX中目黒ビル6階
設置目的	老人福祉法(昭和38年法律第133号)及び関係法令に基づく老人福祉センターとして設置し、自らの創意工夫を活かし、区内に居住する60歳以上の高齢者に対するサービス向上を図ることにより、区民福祉の一層の推進を目的とする。		
基本理念	①高齢者の各種相談に応じ、必要によって地域包括支援センター等他の区機関と連携した、複合的高齢者支援体制の構築を目指す。 ②健康の増進や、教養の向上に資する各種事業の充実を図り、高齢者の介護予防に資する。 ③各種事業の展開を通じて、高齢者の社会参加の促進に寄与する。 ①から③のサービスを総合的に供与し、その効果及び効率を向上させることによって、区内の高齢者が健康で明るい生活と生きがいを得られるような総合的支援を行う。		
行動規範	・老人福祉法(昭和38年法律第133号)並びに東京都板橋区立ふれあい館条例及び同条例施行規則などの関係法令やマニュアル等を遵守する。 ・公平で、公正なサービス提供を図る。 ・利用者の増加を目指し、なお一層の高齢者区民サービスの質的向上を実現する。		
業務内容	(1)老人福祉法に定める老人福祉センター(A型)業務 (2)ふれあい館の運営及び管理に関する業務 (3)ふれあい館の施設及び、備品の維持管理業務 (4)ふれあい館の建物躯体、外構設備、その他設備等の維持、保全、管理等に関する業務		

評価結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)		二次評価(所管課による評価)	
		実施結果やサービス水準の増減理由など	評価点	評価理由	評価点
【施設の経営方針に関する事項】					
1 施設の現状認識・取り巻く環境の理解・管理運営の方向性					
施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか	・「自己実現活動」をサポートする高齢者のこころ・からだの両面から健康年齢延伸を支援する有益な事業の実施 ・認知症初期の症状の利用者の増加にともない受け入れ側(事務所職員・看護師)の情報共有を図りあわせて関連機関と連携し総合的な支援を行います。 ・安全、安心適切な施設維持管理 ・公平、公正な管理運営 ・ホスピタリティ溢れる接客対応	体感体験をよりやりやすくする能動的行動への転換を促進。多くの方へ訴求すべくものについては、教室にとどまらずロビーや大広間等を利用して行い自由参加もしやすくして実施。笑道や日本舞踊等カルチャー系の講座を継続・ものづくり口座として折り紙・ぬり絵新規事業としてちぎり絵動物アートの講座を開始いずれも好評を得る。リラクゼーション(各種マッサージ・電磁治療器)の他、脚部を中心としたマッサージ気を導入好評を得る。軽運動分野は使いやすい器具を使用し無料で簡単に運動が行える施設として定着が信仰利用増を目指す。安全に平等な利用となるように利用方法も明文化して利用者の利用がスムーズになるよう変更して実施しクレームトラブルもなく順調に実施。提案事業や各受付業務等を通じて利用者ニーズを伺ったり、内容に応じて検討し適宜採用や継続検討等を実施。利用者への安全安心して利用が出来るよう朝礼や定時ミーティングなどで共有化や徹底を実施。	5 / 5	利用者の声を反映した事業運営を行っている点・設備面について、安心安全に配慮しながら、運営できている点が評価できる。職員の全員出勤日で情報共有及び徹底を実施できていることも評価できる。	5 / 5

評価項目	事業の目標と具体的な取組	一次評価(指定管理者による自己点検)				二次評価(所管課による評価)						
		実施結果やサービス水準の増減理由など			評価点	評価理由	評価点					
2 経営方針に基づく具体的な行動												
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)					評価点	評価理由	評価点	
				R07	R08	R09	R10					
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	看護師による健康相談	健康相談	目標	200回	210回	220回	230回		3 / 5	前年度よりも実績が増えたことは評価できるが、目標に達成していないため、今後も努力を続けてほしい。	3 / 5
				実績	167回							
				増減理由	実施回数167回、350名の相談状況で、看護師の体調不良等、定期的な相談利用者の減少等により目標未達になるが前年度より50%増になる、なお血压測定および声掛けなどは約4,900人に実施。							
		地域包括との連絡会	連絡会の実施	目標	3回	3回	3回	3回		5 / 5	目標よりおと相や包括との連携が増えていることは、大変評価できる。今後も継続していくことを期待する。	5 / 5
				実績	5回							
				増減理由	おとしより相談センターと定期的に情報交換を実施、実務研修生へのレクチャーなども実施。							
	②	健康増進事業の開催回数	実施回数	目標	960回	960回	980回	980回		5 / 5	実績が増えたことは評価できる。効率性も重要だが、質も重要なため、上質な事業にも今後は努めてほしい。	5 / 5
				実績	1015回							
				増減理由	保健福祉センターとのオンライン講座の効率的参加のため1日1回に変更したが、他の看護師による体操や毎日の体操及び人気講座の回数増加等により目標比105%となった							
		スマホ相談参加者数	参加者数	目標	1,000人	1,020人	1,040人	1,060人		5 / 5	デジタルデバйдに積極的に寄与していただいた点は評価できる。リピーターだけでなく、新規利用者へのアプローチも忘れずに努めてほしい。	5 / 5
				実績	1,671人							
				増減理由	広報・ロコミなどにより近隣居住者の利用者が増加となる、リピートの利用者也増加したのが要因とおもわれる。							
	③	事業参加者数	参加者数	目標	13,100人	13,200人	13,300人	13,500人		5 / 5	事業参加者数が増加したことは評価できる。今後も参加者増に努めてほしい。	5 / 5
				実績	16,973人							
				増減理由	講座参加人数の増加やスポーツゲーム講座(6種目120回開催)の定着化、スマホ相談の利用者増加による。							
	① ② ③	新規利用者数	利用者数	目標	150人	160人	170人	180人		5 / 5	新規利用者が増えたことは大変評価できる。今後も期待する。	5 / 5
				実績	231人							
				増減理由	スマホ相談会での新規獲得が40.7%と主要因で10の筋トレ等の講座参加者の増加による。							
		施設利用者数	利用者数	目標	20,000人	20,500人	21,000人	21,500人		5 / 5	利用者が増えたことは、大変評価できる。リピーターだけでなく、新規利用者増へのアプローチも続けてほしい。	5 / 5
				実績	22,046人							
増減理由				スマホ相談会1671人(リピーター増加)、提案事業参加者増加(前年比116%)などにより増加となる。								
その他	浴室利用者数	利用者数	目標	4,750人	4,800人	4,850人	4,900人		4 / 5	今後も様々な催し物等で目標達成できるよう努めてもらいたい。	4 / 5	
			実績	4,403人								
			増減理由	女性利用者が前年比79.39%と減少傾向、男性利用者が前年比101.5%と微増、結果前年比7%減少、"季節の湯"12回203名の利用はあるものの浴室定期的利用者の自然減等により減少傾向となる								
	館長何でも相談回数	相談回数	目標	20回	22回	24回	26回		5 / 5	利用者の心配事が減るよう、今後も積極的に行ってもらいたい。	5 / 5	
			実績	36回								
			増減理由	毎月開催するが利用実績では28名の利用にとどまる、就業への状況や家族の心配事などが多くあった。								